

国保年金

だより

KOKUHONENKINDAYORI

国民健康保険の保険証の更新時期です



▲現在の保険証の有効期限は9月末まで

現在、国民健康保険に加入している皆さんが使用している「保険証」は、有効期限が9月30日で満了になります。

新しい「保険証」を9月末に郵送しますので、届きましたら、期限の切れた「保険証」を市役所市民課国保年金係、白沢総合支所、中央公民館、岩根地区公民館（火・水・金のみ開館）へお返しください。

なお、「保険証」が届かなかつたり、記載されている内容の誤りや不明な点がありましたら市民課国保年金係までお問い合わせください。

■保険証を忘れないで提示しましょう

■届け忘れないですが
転入や転出などの場合はもちろんですが、加入している健康保険に変更があった場合、例えば社会保険など職場の健康保険に加入した時や、退職などで職場の健康保険をぬけた時は、14日以内に届けなければなりません。届け忘れないか確認してください。

病院などにかかる際は保険証を必ず提示して受診しましょう。（併せて70歳以上の方は「国民健康保険高齢受給者証」が必要です。）

また、加入する保険に変更があった場合、速やかに新しい保険証を提示してください。かかった医療費のうち自己負担分以外は加入している健康保険で負担するようになります。

また、加入する保険に変更があった場合、速やかに新しい保険証を提示してください。かかった医療費のうち自己負担分以外は加入している健康保険で負担するようになります。

届け出に必要な書類

社会保険をぬけた場合の必要書類
<ul style="list-style-type: none"> ・ 離職証明書または社会保険資格喪失証明書（離職月日、保険証の記号・番号、被扶養者等の記載のあるもの） ・ 世帯毎の保険証が交付されている世帯の方は、その保険証

社会保険などに加入した場合の必要書類
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しく交付された保険証 ・ 国民健康保険の保険証

◆問い合わせ先

市民課 国保年金係
（内線125～127）

社会保険などに加入した場合はその時点で国民健康保険から脱退するようになりますが、手続きが必要になります。また、病院にかかる時は速やかに社会保険などの保険証の提示をしてください。新しい保険証がまだ届いていないという場合は、社会保険加入の手続き中である旨、病院の窓口で伝えてください。社会保険に加入しているのに、国保の保険証を使用した場合は、後で国保で負担した分を返金していただくことがあります。現在加入している健康保険を再度確認しましょう。

「がん検診って、ちよつとこわい・・・」
でも、若い人にこそぜひ受けてほしい検診です

子宮頸がん検診は20歳から

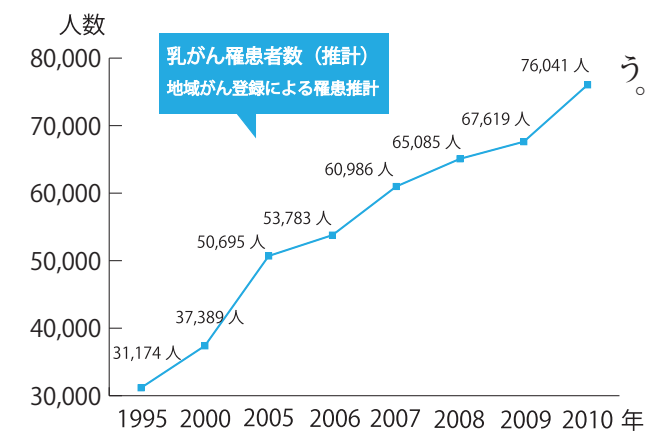
子宮頸がんは若い女性の間で増えている病気です。

ヒトパピローウイルス（HPV）による感染が原因で引き起こされ、特別な人がなるのではなく、女性なら誰でもかかる可能性があります。

早期がんのうちに発見して治療すればほとんど治癒が望めるがんですので、定期的に検診を受けて、早期発見することが大切です。

乳がん検診は30歳から

乳がんは子育て世代・働き盛りである30代から急増し、40～50歳の女性に特に多くみられます。



地域がん登録全国推計によるがん罹患データ（1995年～2010年）
国立がん研究センターがん対策情報センター

症状のないうちに検診を受診した人では、早期の乳がんが発見される可能性が高く、その段階で治療すれば、治療の経過も良好です。

ご自身とご家族のために、定期的な検診を受けて早期発見の機会を失わないようにしましょう。

子宮頸がん検診・乳がん検診

受診を希望される方は、保健課までご連絡ください

《検診期間および場所》

集団検診 8月～11月の指定日（えぼかまたは白沢公民館）
施設検診 8月～翌年2月（市指定医療機関）

《検診項目および料金》

検診項目	検診内容	対象年齢	料金	
			集団検診	施設検診
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診	20歳～69歳	300円	700円
		70歳以上	無料	無料
乳がん検診	30～39歳：視触診・超音波 40～59歳：視触診・マンモグラフィ 60歳以上： [集団検診]マンモグラフィ [施設検診]視触診・マンモグラフィ	30歳～39歳	600円	500円
		40歳～49歳	800円	600円
		50歳～59歳	600円	600円
		60歳～69歳	400円	600円
		70歳以上	無料	無料

◆問い合わせ先
保健課（えぼか内）
健康増進係
☎63-2780

